

まちのわだい



日野町を満喫 サイクリングマップ完成

日野町の新しいサイクリングマップが完成しました。町内の16か所のスポットを巡るマップとなっていて、商工観光課や日野町観光協会などで配布中です。コースを紹介します。

①田んぼ広がる爽快コース：農道や田んぼ道が中心の、のどかで自然あふれる、気分転換に最適なコース。アップダウンが少なく初心者にもおススメ。(距離：27.7km 所要時間：約2時間35分)

②坂道に挑戦コース：坂道と名所が目白押しで、達成感を感じられるコース。初心者にはハードな坂道もあるが、風を切って坂道を下る時間は爽快そのもの。(距離：33.6km 所要時間：約3時間20分)

コース中のスポットには有名な場所だけでなく、ぜひ知ってほしいおすすめめの場所も選び、町内外の方に広く永く楽しんでほしいという思いで作りました。コロナ禍のストレス解消にもぜひ活用ください。



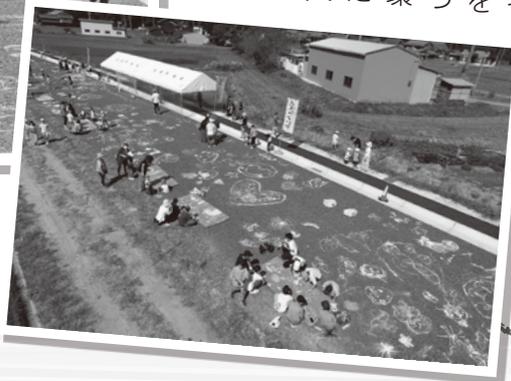
自転車で町を堪能



HP
二次元コード



日野の
パンクシー発見



家族みんなでおもいっきりたのしもう らくがきふえす開催

10月3日(日)、工事中の県道西明寺安部居線の舗装前の路面に落書きをする、東校舎公民館主催の「らくがきふえす」が開催されました。

子どもから大人までたくさんの方々が参加し、粉チヨークを使って路面にさまざまな絵や言葉を楽しそうに落書きをされていました。

最後には、それぞれの思いを込めた札をつけた風船(環境に配慮したもの)が晴天の中、空高く飛んでいきました。

マスコットキャラクター デザインを決定

わたむきホール虹マスコットキャラクターのデザイン募集が行われ、町内をはじめ日本全国から351点の応募がありました。

最優秀賞に選ばれたのは兵庫県藤原沙耶香さんの作品。わたむきホール虹の屋根とロゴがデザインされた衣装を着ていて、配色の工夫などが選定のポイントとなりました。このキャラクターは名前が付けられた後、正式にわたむきホール虹のマスコットキャラクターとしてお披露目となる予定です。



わたむきホール虹の屋根をイメージした帽子

わたむきホール虹柄のオーバーオール

最優秀賞に
選ばれました

ひのっこだより

町内の幼稚園や保育所・こども園、小・中学校での子ども達の様子や特色ある取り組みを紹介します。

日野町立保育所 あおぞら園



平成元年に開所したあおぞら園では、現在0歳児4名、1歳児11名、2歳児15名、3歳児18名、4歳児16名、5歳児20名の計84名の子ども達が通っています。

7時30分から18時30分までの保育をしています。

【保育目標】

- *明るく丈夫な子
- *友達となかよく遊べる子
- *よく考える子

保育所では、子どもがたくましく生き、望ましい未来をつくり出す力の基盤を培うため、日々の保育を大事にしています。

あおぞら園は子ども達の心に寄り添った保育を基本にし、豊かな心と健やかな体を育ていけるよう、日々保育を進めています。

日野町立保育所 あおぞら園鎌掛分園



鎌掛分園は、平成28年度からあおぞら園の分園として1・2歳児を対象に開園され、現在1歳児8名、2歳児13名の計21名の子ども達が通っています。

7時30分から18時までの保育をしています。

☆子ども達は楽しい遊びをいっぱい経験し、毎日元気いっぱい、笑顔いっぱい保育園生活を楽しんでいます。



砂やお花でごちそうやジュースを作ったり、泥団子作りに挑戦したりしています。



身近な環境に親しみ、興味をもって関わり、友だちと一緒に工夫したり試したりして楽しんでいます。

固定遊具での遊びも大好き。「見ててや。上まで登るで」



園庭の大きな木には夏にたくさんのセミがいました。「セミの穴見つけた」「このセミは何か」と図鑑で調べていました。

地域の方と一緒に！



地域の方のご厚意で、サツマイモ、ジャガイモ、大根の栽培から収穫をさせてもらっています。園に持ち帰って給食でおいしくいただいています。

園庭でいっぱい遊んでいます。



園庭にあるお家に入って保育者とほっこりとしたひとときです。



夏には水遊びをいっぱい楽しみました。いろいろな感触を楽しみながら繰り返し遊びました。

室内でもいっぱい遊んでいます。



遊戯室にいろいろな遊具を常に設置して、いっぱい体を使って遊んでいます。1・2歳児だけの園ならではの特権です。

鎌掛には自然の宝物がいっぱい！



お散歩が大好きな子ども達は、お花を見たり虫探しをしたりしています。地域の方からいっぱい声をかけてもらっています。

◆問い合わせ先 子ども支援課 子ども支援担当 ☎0748-52-6583